



# イーサネット管理ポートの設定

このモジュールの構成は次のとおりです。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [イーサネット管理ポートの前提条件, 1 ページ](#)
- [イーサネット管理ポートに関する情報, 1 ページ](#)
- [イーサネット管理ポートの設定方法, 3 ページ](#)
- [その他の関連資料, 5 ページ](#)

## 機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェア リリースに対応したリリース ノートを参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

## イーサネット管理ポートの前提条件

PC をイーサネット管理ポートに接続するときに、最初に IP アドレスを割り当てる必要があります。

## イーサネット管理ポートに関する情報

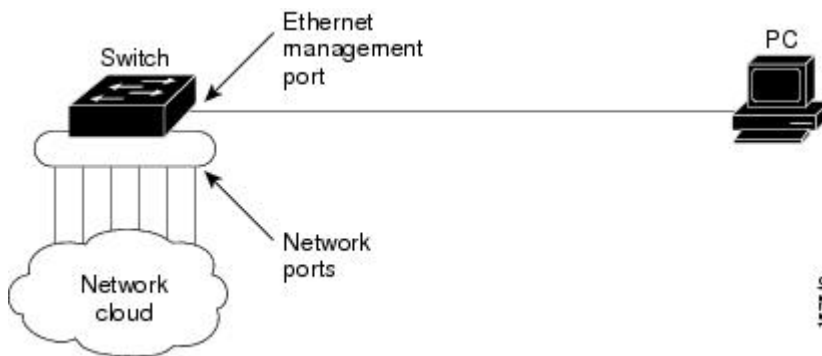
*Fa0* または *fastethernet0* ポートとも呼ばれるイーサネット管理ポートは、PC を接続するレイヤ 3 ホストポートです。ネットワークの管理に、スイッチ コンソール ポートの代わりとしてイーサ

ネット管理ポートを使用できます。スイッチ スタックを管理するときに、PC をスタック メンバ上のイーサネット管理ポートに接続します。

## スイッチへのイーサネット管理ポートの直接接続

次の図は、スイッチまたはスタンドアロンスイッチに対して、イーサネット管理ポートを PC に接続する方法を示します。

図 1: スイッチの PC への接続

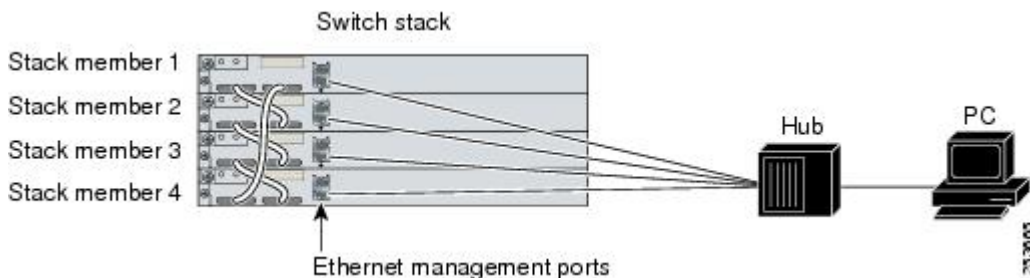


## ハブを使用したスタックスイッチへのイーサネット管理ポートの接続

スタック スイッチのみのスタックでは、スタック メンバ上のすべてのイーサネット管理ポートが、PC が接続されるハブに接続されます。stack master のイーサネット管理ポートからのアクティブリンクは、ハブを経由して PC とつながっています。アクティブ スイッチに障害が発生し、新しいアクティブ スイッチが選択された場合、アクティブ リンクは、新しいアクティブ スイッチ上のイーサネット管理ポートから PC までになります。

次の図は、PC がハブを使用してスイッチ スタックに接続する方法を示します。

図 2: PC とスイッチ スタックの接続



## サポートされるイーサネット管理ポートの機能

イーサネット管理ポートは次の機能をサポートします。

- Express Setup (スイッチ スタックでのみ)
- Network Assistant
- パスワード付きの Telnet
- TFTP
- セキュア シェル (SSH)
- Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) ベースの自動設定
- SNMP (ENTITY-MIB および IF-MIB のみ)
- IP ping
- インターフェイス機能
  - 速度 : 10 Mb/s、100 Mb/s、および自動ネゴシエーション
  - デュプレックス モード : 全二重、半二重、自動ネゴシエーション
  - ループバック検出
- Cisco Discovery Protocol (CDP)
- DHCP リレー エージェント
- IPv4 および IPv6 アクセス コントロール リスト (ACL)



注意

イーサネット管理ポートの機能をイネーブルにする前に機能がサポートされていることを確認してください。イーサネット管理ポートのサポートされていない機能を設定しようとすると、機能は正しく動作せず、スイッチに障害が発生するおそれがあります。

## イーサネット管理ポートの設定方法

### イーサネット管理ポートのディセーブル化およびイネーブル化

CLI でイーサネット管理ポートをディセーブルまたはイネーブルにするには、次の手順に従います。

## 手順の概要

1. **configure terminal**
2. **interface fastethernet0**
3. **shutdown**
4. **no shutdown**
5. **exit**
6. **show interfaces fastethernet0**

## 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b>  例： Switch# <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>interface fastethernet0</b>  例： Switch(config)# <b>interface fastethernet0</b>	CLI でイーサネット管理ポートを指定します。
ステップ 3	<b>shutdown</b>  例： Switch(config-if)# <b>shutdown</b>	イーサネット管理ポートをディセーブルにします。
ステップ 4	<b>no shutdown</b>  例： Switch(config-if)# <b>no shutdown</b>	イーサネット管理ポートをイネーブルにします。
ステップ 5	<b>exit</b>  例： Switch(config-if)# <b>exit</b>	インターフェイス コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 6	<b>show interfaces fastethernet0</b>  例： Switch# <b>show interfaces fastethernet0</b>	リンク ステータスを表示します。  PC へのリンク ステータスを調べるには、イーサネット管理ポートの LED をモニタします。リンクがアクティブな場合、LED はグリーン（オン）であり、リンクが停止中の場合は、LED はオフです。POST エラーがある場合は、LED はオレンジです。

### 次の作業

イーサネット管理ポートを使用したスイッチの管理または設定に進みます。 *Catalyst 2960-X Switch Network Management Configuration Guide*を参照してください。

## その他の関連資料

### 関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
ブートローダ設定	<i>Catalyst 2960-X Switch System Management Configuration Guide</i>
ブートローダ コマンド	<i>Catalyst 2960-X Switch System Management Configuration Guide</i>

### MIB

MIB	MIB のリンク
本リリースでサポートするすべての MIB	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャセットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 <a href="http://www.cisco.com/go/mibs">http://www.cisco.com/go/mibs</a>

## テクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	<p><a href="http://www.cisco.com/support">http://www.cisco.com/support</a></p>